

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3年 3月 25日

アンケート期間:令和 3年 1月 4日~令和 3年 1月 29日

事業所名 幼児グループにじのこ

保護者等数(児童数)20名 回収19(内兄弟1組)数 割合 100%

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	3	1	1	・広いとは言えないがウッドデッキや散歩で工夫しており、狭さを感じない。	コロナの影響もあり、給田の庭への散歩の機会を増やしました。歩いたり遊具で遊んだり、のびのび過ごせるよう配慮しました。室内活動ではテラスや庭を活用し、一人一人のスペースを確保しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	22				・手厚い関わりで安心している。	常に基準以上の職員を配置しています。勤務形態一覧表を玄関に掲示しています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	22					バリアフリー化はされていませんが、出入りがしやすいよう扉の開閉は職員が行うと同時に、飛び出し防止の面でも必ず職員を配置し安全面に配慮しています。室内は準備スペース、ままごとスペース、運動スペースをエリア分けし分かりやすく構造化しています。視覚的に活動内容が分かるよう、絵カード等を掲示しています。今後も分かりやすい情報伝達を心がけていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	22					利用者さんの降園後に、毎日職員全員で清掃を行っています。活動中も必要時に消毒を行っています。また、常に換気を行い感染防止を徹底しています。緊急事態宣言下では、人数制限や屋外あそびを主にする等安全な環境づくりを徹底しました。室内はおままごとや絵本、テラスはかけこスペースとして構造化し安心してあそべる空間作りを行っています。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	22					相談支援計画や他事業所の内容も参考にしながら、利用者や保護者のニーズを十分に踏まえた上で作成していきます。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	21			1		今後も分かりやすい説明を心がけていきますが、分からない事がありましたら、いつでもお気軽にご相談ください。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	22					今後も保護者の皆さんと話し合いながら、それぞれのお子さんにあった支援を心がけていきます。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	21		1			毎年の行事のスケジュールは固定していますが、活動内容の詳細については発達に応じたアプローチを変えています。詳細については前月のミーティングで話し合っています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	8	7	6	・以前はあったが、今年はコロナの影響で交流していないが、正しい判断だと思う。 ・必要を感じていない。	コロナ禍のため近隣の保育園との交流は控えています。来年度は交流を希望しない方に配慮しながら必要に応じて交流していきたいと考えています。
保護者への	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22					契約時に細かく説明を行っていますが、ご不明な点はお声かけください。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	22					面談時に了承を得ながら分かりやすい説明を心がけていますが、ご質問等がありましたらいつでもお声かけください。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	14	4		4	・いつも相談に乗ってもらえている。 ・研修はなかった。	引き続きご家族の悩み事には、丁寧に対応していきたいと思っております。今年度は、コロナウイルス感染症の拡大により、音楽療法の勉強会が設定できなかったが、次年度には開催し母子の関わりについての研修の場としていきたいと思っております。他親子の関わりについての、冊子の配布や研修の開催等を検討していきたいと思っております。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	22					今後もお声かけしていきますので、何かありましたら遠慮なくご相談ください。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21			1		面談以外でも、何かありましたら遠慮なくお声かけください。こちらからもお声かけさせていただきます。

説明等	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	20	1		1	・コロナの影響があり以前ほどではないが、連携できている。 ・ママ同士の交流があり、お互いに助け合うことができるので精神的に楽になった。	コロナ禍で場所の提供等のご要望に応じられず、ご不便をおかけする中保護者間で連携していただきありがとうございます。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	22				・相談しやすい。	相談は常に受け付けています。こちらからお声かけさせていただく事も有ります。いつでもご相談ください。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22					お声かけや連絡表、連絡ノート等様々な方法で情報をお伝えしています。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	22					月一回のにじのこだよりやホームページ、季刊誌のにじのこめーで情報を発信しています。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	22					契約書に基づきながら個人情報のお取り扱いについては、今後も十分に気をつけていきます。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	21			1		今年度は委員会を立ち上げコロナ対策のガイドラインを策定、周知することができました。次年度も必要に応じ見直ししていきます。保護者の皆さまには、配布や提示でお知らせしています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	21			1		避難訓練を定期的に行っています。訓練内容については避難訓練だよりをお配りしています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	22				・いつも笑顔で楽しく過ごしている。 ・職員にべったり甘え、リラックス出来る場となっている。	今後も活動内容を工夫し、本人の様子を丁寧にお伝えしていきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	22				・いつも話を聞いてくれ、一緒に困りごとに取り組んでくれるので心強い。 ・子どもの発達を細かくみていて、状況に合わせて支援してもらえて感謝している。	今後も小集団の中に個別に必要な支援の内容を盛り込みながら支援していきたいと思っております。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。